

スポンサー付きゲスト アカウント用に設定された ISE の SMS 通知

目次

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[警告](#)

[Process](#)

[関連情報](#)

概要

この資料は (後援されたゲスト アカウントのための SMS) 通知を Short Message Services (SMS) 設定するのに使用されるプロセスを説明したものです。Cisco はエンジン (ISE) が SMTP に SMS ゲートウェイ システムを使用するサービスを示します。ISE は SMS/SMS ゲートウェイで信任状を転送する Simple Mail Transfer Protocol (SMTP) サーバにメールを送信します、:

- 電子メール メッセージはデフォルト宛先 (この場合 sms@cisco.com) に送信 されます。
- メッセージが SMS ゲートウェイで着けば、テンプレートは検査され、モバイル数は取付けられます。
- SMS ゲートウェイはその数にそれからメッセージを転送します。

前提条件

要件

次の項目に関する知識が推奨されます。

- Cisco ISE 手順の基本的な知識
- SMS/SMS ゲートウェイ システムの基本的な知識

使用するコンポーネント

この 文書に記載されている 情報は Cisco SMTP に SMS ゲートウェイ システムに基づいていま す。

本書の情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメン

トで使用するすべてのデバイスは、初期（デフォルト）設定の状態から起動しています。稼働中のネットワークで作業を行う場合、コマンドの影響について十分に理解したうえで作業してください。

警告

- SMS 通知は自己登録のためにスポンサーのためにゲスト アカウントを作成しただけ、サポートされません。
- ISE は「レイアウト」フィールドの可変代替だけをサポートします。「宛先」フィールドは SMS ゲートウェイアドレスだけ含まれているはずですが。「宛先」フィールドで 04xxxxxxx@sms-cisco.com（Cisco バグ ID [CSCtu25982](#)）を実現させるのにこのような HTML タグを、「%mobilenumber%」使用できません。

Process

1. 管理 ウィンドウから、**ウェブ ポータル管理 > スポンサー グループ**を選択して下さい。適切なスポンサー グループに「YES にアクセス許可セットを送信する SMS が」。あることを確認して下さい
2. 管理 メニューから、**システム > 設定 > SMTP サーバ**を選択して下さい。SMTP サーバ設定を設定して下さい。
3. 管理 メニューから、**ウェブ ポータル管理 > 設定 > スポンサー > 言語テンプレートを > [言語] > 設定します SMS テキスト通知**を選択して下さい。サブジェクト、宛先（SMS ゲートウェイ eメールアドレス）、およびレイアウトを設定して下さい。

関連情報

- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)